

本校の体力・運動能力、運動習慣等向上の取組についての評価

糸島市立南風小学校

(1) 効果があった取組

- 「スポコン広場」チャレンジランキングゾーンへの更新記録の登録を学期1回以上することを目
標値とし、更新記録の状況を学校全体に広めるための掲示板を工夫した。
- 体力向上一校一取組を「ぜんりょくチャレンジ（長縄跳びの記録更新に挑戦）」とし、年間
を通して学校全体で取組や記録を共有する場を設定した（学級別記録掲示、記録に挑戦する時間の
設定）。
- 毎週火木の朝15分間を「ぜんりょくタイム」と命名し、継続的にストレッチや筋力アップの体
操などを行うようにした。また「南風大行進（鍛錬遠足）」「持久走大会」「長縄記録会」などの
行事と連動するように「ぜんりょくタイム」の内容を工夫した。

(2) 改善を図る点

○ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から

8種目中、5年男子は7種目、女子は6種目で全国平均を上回っており、子どもたちの体力は概ね良好な状況である。特に「反復横跳び（男女）」「50m走（男女）」「長座体前屈（女）」の数値が高く敏捷性やスピード、柔軟性が向上していることが分かる。

しかし「20mシャトルラン（全身持久力）」については課題があり、今後も取組を進めなければならない。

○ 組織的な取組の推進状況から

チャレンジランキングや一校一取組「ぜんりょくチャレンジ（長縄の記録更新に挑戦）」等、教職員の意識を高めようとしてきたが、各学級の取組状況にやや差がある。

今後の体力・運動能力、運動習慣等向上に対する取組

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果をもとに体力向上プランの見直しを図る。
- 来年度の年間指導計画の作成にあたって、次の点から体育科学習の内容の軽重を図る。
 - ・ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から見てきた運動能力に関する課題をもとに重点単元を設定する。
 - ・ 一校一取組運動の取組を定期的、継続的に位置づける（長縄記録会のシリーズ化）。
 - ・ ぜんりょくタイム（朝の活動）の見直しを図る（本校の課題である「全身持久力」向上、行事との連動を強化）。